

バタムの治安情勢（令和８年４月～６月）

1 一般犯罪

（１）路上強盗（ひったくり）

バタム島では、日中・深夜を問わず、オートバイに２人乗りした犯人が後方から被害者に接近し、バッグやスマートフォン、金のネックレス等を奪う路上強盗（ひったくり）事件が発生しています。特に、「タミアン」から「マリーナ」地区にかけては、照明や人通りが少ない場所も多く、夜間帯の被害が多く発生しています。

その他、多くの日本企業が所在する「バタミンド工業団地」付近において、帰宅途中の女性が、スマートフォンを奪われる被害も報告されています。外出する際は、周囲の状況に十分注意するとともに、移動は徒歩ではなく、車を利用するなどしてください。

（２）スリ

バタム島の「Ｊ o d o h」市場では、買い物中の外国人を狙ったスリ被害が報告されています。被害者は、犯人に不自然に足を触られ、その隙に、ズボンの前ポケットから財布をすられました。見知らぬ人から不審な行為をされた場合には、貴重品から目や手を離さないようにし、毅然とした態度で対応することが重要です。

（３）置引き

最近、バタム島内の複数の住宅団地では、オンラインで購入した商品や食品の「置き配」が盗まれる被害が多発しています。配達完了後は、速やかに荷物を回収するなど、盗難防止に努めてください。

2 デモ情勢

本年６月中旬、バタム市議会議事堂周辺で、学生団体が、政府の経済政策の見直し、燃

料価格の引き下げ及び環境問題の改善等を求めるデモを行いました。ご自身の安全のため、不測の事態に巻き込まれないよう、デモが行われている場所には近づかないようにしてください。また、デモに遭遇した際には、速やかにその場を離れてください。

3 対日感情・日本企業の安全に関する諸問題

対日感情が悪化しているとの情報はありますが、デモには引き続き注意してください。